

2019年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月19日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 才田 善之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平山 繁之

TEL 0946 22 3875

定時株主総会開催予定日 2019年9月26日 配当支払開始予定日 2019年9月27日

有価証券報告書提出予定日 2019年9月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期の連結業績(2018年7月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期	6,724	21.6	833	51.7	903	53.8	536	66.7
2018年6月期	5,532	22.5	549	194.6	587	145.7	321	138.6

(注) 包括利益 2019年6月期 528百万円 (62.8%) 2018年6月期 324百万円 (110.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年6月期	851.22		20.4	13.7	12.4
2018年6月期	510.68		14.4	10.3	9.9

(参考) 持分法投資損益 2019年6月期 49百万円 2018年6月期 9百万円

(注) 当社は、2018年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期	7,212	2,886	40.0	4,578.24
2018年6月期	6,026	2,383	39.5	3,779.96

(参考) 自己資本 2019年6月期 2,886百万円 2018年6月期 2,383百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年6月期	676	347	88	1,975
2018年6月期	585	326	8	1,559

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年6月期		0.00		40.00		25	7.8	1.1
2019年6月期		0.00		50.00	50.00	31	5.9	1.2
2020年6月期(予想)		0.00		50.00	50.00			

(注) 当社は、2018年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2018年6月期の1株当たりの期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合後の基準で換算した2018年6月期の1株当たり年間配当金は40円となります。

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	18.2	280	66.4	300	66.8	170	68.3	269.64

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期	661,000 株	2018年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2019年6月期	30,548 株	2018年6月期	30,506 株
期中平均株式数	2019年6月期	630,473 株	2018年6月期	630,501 株

(注)当社は、2018年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2019年6月期の個別業績(2018年7月1日～2019年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期	507	40.2	257	126.8	254	127.5	149	868.6
2018年6月期	361	26.4	113	32.8	111	19.4	15	51.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期	237.39	
2018年6月期	24.51	

(注)当社は、2018年1月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期	4,097	1,642	40.1	2,605.65
2018年6月期	3,868	1,539	39.8	2,441.02

(参考) 自己資本 2019年6月期 1,642百万円 2018年6月期 1,539百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第3四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表及び主な注記	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますものの、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題による世界経済への影響、東アジアでの地政学的リスクの高まり等、企業を取り巻く環境は不透明な状況が続いております。

当社グループの主力事業であります建設業界は、公共投資、民間設備投資は堅調に推移しているものの、資材価格や労務費の高止まりによる工事収益率の低下や建設技術者不足は依然として続いており、経営環境は不透明な状況であります。

このような状況のもと、当社は、経営の二本柱であります建設事業及び砕石事業におきましては、新工法の導入や新製品の開発に取り組むとともに積極的な営業活動を推進してまいりました。また、第三の柱となるべき酒類事業、環境事業におきましても当社グループ経営に寄与すべく努力を重ねてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高67億2千4百万円（前連結会計年度比21.6%増）、営業利益8億3千3百万円（前連結会計年度比51.7%増）、経常利益9億3百万円（前連結会計年度比53.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5億3千6百万円（前連結会計年度比66.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

建設業界は依然として厳しい環境にありますものの、全社一体となって受注活動に努めてまいりました結果、当連結会計年度の受注高は48億4千1百万円（前連結会計年度比97.8%増）となりました。

受注工事の主なものは、千代丸川災害関連緊急砂防工事、福岡市第2期展示場等整備事業に係る建設業務（立体駐車場）、本迫川災害関連緊急砂防工事（2工区）であります。

また、完成工事高は33億7千4百万円（前連結会計年度比13.2%増）となりました。

損益面では、厳しい受注競争のもと、グループ挙げて工事原価の削減に努めました結果、営業利益3億1千3百万円（前連結会計年度比17.4%減）となりました。

(砕石事業部門)

砕石事業は、建設業界全般が依然として厳しい状況の中、新製品開発に取り組むとともに積極的な営業活動を展開してまいりました結果、当連結会計年度の売上高は26億6千3百万円（前連結会計年度比44.4%増）、営業利益は7億3千1百万円（前連結会計年度比90.7%増）となりました。

(酒類事業部門)

酒類事業の当連結会計年度の売上高は2億6千9百万円（前連結会計年度比6.8%減）、営業損失3千1百万円（前連結会計年度は3千6百万円の営業損失）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業は売上高4億1千7百万円（前連結会計年度比0.2%減）、営業利益は2千9百万円（前連結会計年度比31.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は43億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億1千1百万円増加いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が7億円及び現金預金が4億2千1百万円増加したことによるものであります。固定資産は28億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ7千4百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が4千万円及び投資その他の資産が3千3百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、72億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億8千5百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は36億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億6千6百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が2億7千1百万円、未成工事受入金が1億9千3百万円増加したことによるものであります。固定負債は6億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千6百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が9千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、43億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千2百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は28億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が5億1千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.0%（前連結会計年度末は39.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、19億7千5百万円（前連結会計年度比4億1千6百万円増加）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益9億1千2百万円であり、売上債権の増加、持分法による投資利益はありましたものの、減価償却費の増加、仕入債務の増加により、6億7千6百万円の収入（前年同期は5億8千5百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有形固定資産の取得による支出により、3億4千7百万円の支出（前年同期は3億2千6百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に長期借入金の増加による収入により8千8百万円の収入（前年同期は8百万円の収入）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期
自己資本比率 (%)	38.7	39.5	40.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.4	28.7	21.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.0	3.4	3.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	31.1	26.9	35.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、政府の経済政策や雇用改善等による景気回復基調は引き続き期待されるものの、米中貿易摩擦の長期化や国際情勢の不確実性等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われ

ます。
当社グループの主力事業であります建設業界におきましては、公共投資、民間設備投資は引き続き堅調に推移するものと思われ

ますが、資材費や労務費等の建設コスト高騰もあり、経営環境は依然として厳しい状況が続くものと予想されます。
このような状況を踏まえ、当社グループは、グループ企業が一体となって経営基盤の安定を図るとともに、建設事業におきま

しては、新工法の営業強化及び低コスト・施工管理能力・技術提案力のより一層の向上、砕石事業におきましては、生産効率及び省電力化を追求した製造原価の低減並びに販路拡大、酒類事業及び環境事業におきましては、営業強化による収益拡大に取り組み、業績向上に寄与するよう邁進していく所存であります。

翌連結会計年度（2020年6月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高55億円（前年同期比18.2%減）、営業利益2億8千万円（同66.4%減）、経常利益3億円（同66.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1億7千万円（同68.3%減）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当連結会計年度 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,885,247	2,306,598
受取手形・完成工事未収入金等	1,178,463	1,878,721
未成工事支出金等	207,302	184,636
その他	12,455	24,731
貸倒引当金	△2,855	△2,760
流動資産合計	3,280,613	4,391,926
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	312,410	295,367
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	650,562	717,836
土地	790,994	790,994
リース資産（純額）	13,852	7,582
その他	23,578	20,259
有形固定資産合計	1,791,398	1,832,039
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	282,131	266,544
保険積立金	199,804	214,295
繰延税金資産	69,786	87,691
退職給付に係る資産	105,526	100,810
その他	343,334	363,979
貸倒引当金	△61,330	△60,150
投資その他の資産合計	939,253	973,170
固定資産合計	2,745,981	2,820,540
資産合計	6,026,595	7,212,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当連結会計年度 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	706,819	978,166
短期借入金	1,643,492	1,662,242
リース債務	6,878	5,897
未払費用	154,981	179,048
未払法人税等	214,488	232,953
未成工事受入金	153,052	346,192
工事損失引当金	10,800	23,000
賞与引当金	6,482	7,923
その他	213,158	241,196
流動負債合計	3,110,153	3,676,620
固定負債		
長期借入金	354,114	445,276
リース債務	8,472	2,574
繰延税金負債	—	17,786
退職給付に係る負債	132,023	141,938
役員退職慰労引当金	34,526	38,074
その他	4,063	3,835
固定負債合計	533,198	649,484
負債合計	3,643,351	4,326,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	901,063	1,412,516
自己株式	△35,785	△35,833
株主資本合計	2,402,787	2,914,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,099	△12,164
為替換算調整勘定	△28,643	△15,665
その他の包括利益累計額合計	△19,543	△27,829
純資産合計	2,383,243	2,886,361
負債純資産合計	6,026,595	7,212,466

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
売上高		
完成工事高	2,980,471	3,374,133
兼業事業売上高	2,552,060	3,350,700
売上高合計	5,532,531	6,724,833
売上原価		
完成工事原価	2,365,363	2,765,438
兼業事業売上原価	1,794,809	2,163,128
売上原価合計	4,160,172	4,928,567
売上総利益		
完成工事総利益	615,108	608,694
兼業事業総利益	757,251	1,187,571
売上総利益合計	1,372,359	1,796,266
販売費及び一般管理費	822,890	962,786
営業利益	549,469	833,479
営業外収益		
受取利息	926	932
受取配当金	3,067	3,404
固定資産賃貸料	39,632	48,347
持分法による投資利益	9,996	49,071
貸倒引当金戻入額	—	1,191
その他	19,522	12,043
営業外収益合計	73,145	114,990
営業外費用		
支払利息	20,850	18,864
為替差損	5,982	14,700
その他	7,990	10,957
営業外費用合計	34,823	44,521
経常利益	587,791	903,948
特別利益		
固定資産売却益	6,941	29,596
特別利益合計	6,941	29,596
特別損失		
投資有価証券評価損	4,184	8,357
減損損失	18,095	12,878
固定資産売却損	263	—
特別損失合計	22,544	21,235
税金等調整前当期純利益	572,188	912,309
法人税、住民税及び事業税	246,789	370,578
法人税等調整額	3,413	5,057
法人税等合計	250,203	375,636
当期純利益	321,984	536,672
親会社株主に帰属する当期純利益	321,984	536,672

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
当期純利益	321,984	536,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,072	△21,263
為替換算調整勘定	△3,396	12,977
その他の包括利益合計	2,676	△8,286
包括利益	324,660	528,386
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	324,660	528,386
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,950	594,558	597,994	△35,728	2,099,774
当期変動額					
剰余金の配当			△18,915		△18,915
親会社株主に帰属する当期純利益			321,984		321,984
自己株式の取得				△56	△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	303,069	△56	303,012
当期末残高	942,950	594,558	901,063	△35,785	2,402,787

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,026	△25,246	△22,219	2,077,554
当期変動額				
剰余金の配当				△18,915
親会社株主に帰属する当期純利益				321,984
自己株式の取得				△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,072	△3,396	2,676	2,676
当期変動額合計	6,072	△3,396	2,676	305,688
当期末残高	9,099	△28,643	△19,543	2,383,243

当連結会計年度（自 2018年7月1日 至 2019年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	942,950	594,558	901,063	△35,785	2,402,787
当期変動額					
剰余金の配当			△25,219		△25,219
親会社株主に帰属する当期純利益			536,672		536,672
自己株式の取得				△48	△48
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	511,452	△48	511,404
当期末残高	942,950	594,558	1,412,516	△35,833	2,914,191

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,099	△28,643	△19,543	2,383,243
当期変動額				
剰余金の配当				△25,219
親会社株主に帰属する当期純利益				536,672
自己株式の取得				△48
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△21,263	12,977	△8,286	△8,286
当期変動額合計	△21,263	12,977	△8,286	503,118
当期末残高	△12,164	△15,665	△27,829	2,886,361

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	572,188	912,309
減価償却費	227,422	294,249
立木費	3,319	3,319
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,180
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,402	1,441
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,400	12,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△18,765	14,912
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,700	3,548
受取利息及び受取配当金	△3,993	△4,336
支払利息	20,850	18,864
為替差損益 (△は益)	2,240	14,700
投資有価証券評価損益 (△は益)	4,184	8,357
持分法による投資損益 (△は益)	△9,996	△49,071
固定資産売却損益 (△は益)	△6,677	△29,596
減損損失	18,095	12,878
売上債権の増減額 (△は増加)	△323,446	△694,126
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	9,912	△4,414
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,775	23,885
仕入債務の増減額 (△は減少)	109,831	272,438
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	16,400	193,140
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,062	4,219
その他の資産の増減額 (△は増加)	7,445	△24,408
その他の負債の増減額 (△は減少)	37,201	39,558
その他	1,000	1,067
小計	716,553	1,023,955
利息及び配当金の受取額	4,481	4,854
利息の支払額	△21,747	△18,896
法人税等の支払額	△114,112	△333,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	585,176	676,740

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△446,198	△456,206
定期預金の払戻による収入	446,176	451,198
貸付けによる支出	△5,800	△150
貸付金の回収による収入	4,551	1,465
投資有価証券の取得による支出	—	△900
有形固定資産の取得による支出	△319,098	△362,572
有形固定資産の売却による収入	7,382	29,597
保険積立金の積立による支出	△8,787	△9,715
その他	△5,003	△413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,776	△347,696
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	349	△23,432
長期借入れによる収入	154,400	303,000
長期借入金の返済による支出	△118,343	△159,186
リース債務の返済による支出	△8,823	△6,878
自己株式の取得による支出	△56	—
配当金の支払額	△18,922	△25,213
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,603	88,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	△568	△990
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	266,434	416,342
現金及び現金同等物の期首残高	1,292,614	1,559,048
現金及び現金同等物の期末残高	1,559,048	1,975,391

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、社内業績管理単位であるサービス別の事業本部を基礎とし、経済的特徴が類似している事業セグメントを集約した「建設事業」、「砕石事業」、「酒類事業」を報告セグメントとしております。

事業セグメントの内容は以下のとおりであります。

- 建設事業 : 土木・建築その他建設工事全般に関する事業
- 砕石事業 : 砕石及び砕砂の製造、販売及び運搬等に関する事業
- 酒類事業 : 酒類製造販売事業

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 4、5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,980,471	1,844,679	289,426	5,114,577	417,954	5,532,531	-	5,532,531
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,788	152,181	533	160,502	25,044	185,546	△185,546	-
計	2,988,259	1,996,860	289,959	5,275,079	442,998	5,718,078	△185,546	5,532,531
セグメント利益又は損失(△)	379,153	383,584	△36,883	725,854	22,474	748,329	△198,859	549,469
セグメント資産	1,758,268	2,679,794	129,503	4,567,566	544,312	5,111,878	914,716	6,026,595
その他の項目								
減価償却費(注) 6	10,994	176,981	-	187,975	29,231	217,206	10,215	227,422
減損損失	-	-	18,095	18,095	-	18,095	-	18,095
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	41,488	235,809	18,095	295,392	2,307	297,699	35,223	332,923

当連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2 4、5	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,374,133	2,663,865	269,635	6,307,634	417,198	6,724,833	-	6,724,833
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,350	212,359	530	244,239	36,732	280,971	△280,971	-
計	3,405,483	2,876,224	270,166	6,551,874	453,930	7,005,805	△280,971	6,724,833
セグメント利益又は損失(△)	313,259	731,368	△31,660	1,012,968	29,554	1,042,523	△209,043	833,479
セグメント資産	2,237,022	3,279,755	124,441	5,641,220	520,007	6,161,227	1,051,239	7,212,466
その他の項目								
減価償却費(注) 6	17,216	237,515	-	254,732	29,400	284,132	10,116	294,249
減損損失	-	-	12,559	12,559	319	12,878	-	12,878
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	19,840	313,936	12,559	346,335	4,500	350,836	320	351,156

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	2,278	2,158
全社費用※	△201,138	△211,202
合計	△198,859	△209,043

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 調整額に記載されているセグメント資産の額は報告セグメントに帰属しない資産であります。

5. 調整額に記載されている減価償却費、減損損失、有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない資産について前連結会計年度及び当連結会計年度に発生した額であります。

6. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2017年7月 1日 至2018年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
朝倉市役所	377,068	建設事業
筑後川河川事務所	332,658	建設事業

当連結会計年度（自2018年7月 1日 至2019年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
朝倉県土整備事務所	869,095	建設事業
朝倉農林事務所	329,831	建設事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2017年7月 1日 至2018年6月30日）

（単位：千円）

	建設事業	砕石事業	酒類事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	18,095	-	-	18,095

当連結会計年度（自2018年7月 1日 至2019年6月30日）

（単位：千円）

	建設事業	砕石事業	酒類事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	12,559	319	-	12,878

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2017年7月 1日 至2018年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2018年7月 1日 至2019年6月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2017年7月 1日 至2018年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2018年7月 1日 至2019年6月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり純資産額	3,779.96円	4,578.24円
1株当たり当期純利益	510.68円	851.22円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	321,984	536,672
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	321,984	536,672
普通株式の期中平均株式数(株)	630,501	630,473

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年6月30日)	当事業年度 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	363,876	537,283
売掛金	5,650	5,322
立替金	976	1,324
前払費用	1,942	1,970
未収入金	317,910	348,645
関係会社短期貸付金(純額)	108,819	110,957
その他	—	480
流動資産合計	799,175	1,005,982
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,010,799	1,010,799
減価償却累計額	△805,082	△816,518
建物(純額)	205,717	194,280
構築物	476,389	480,309
減価償却累計額	△365,199	△375,050
構築物(純額)	111,190	105,258
機械及び装置	5,031,949	5,268,226
減価償却累計額	△4,497,854	△4,659,314
機械及び装置(純額)	534,095	608,912
車両運搬具	61,346	62,758
減価償却累計額	△56,268	△61,327
車両運搬具(純額)	5,077	1,430
工具器具・備品	51,558	50,527
減価償却累計額	△48,949	△49,259
工具器具・備品(純額)	2,608	1,268
土地	791,050	791,049
立木	23,578	20,259
リース資産	29,142	29,142
減価償却累計額	△15,935	△21,559
リース資産(純額)	13,206	7,582
有形固定資産合計	1,686,524	1,730,041
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
電話加入権	2,469	2,469
無形固定資産合計	15,135	15,135
投資その他の資産		
投資有価証券	130,451	96,269
関係会社株式	861,823	861,823
出資金	455	455
従業員に対する長期貸付金	4,971	3,526
関係会社長期貸付金	454,921	512,556
破産更生債権等	31,889	31,889
差入保証金	210	210
保険積立金	199,804	214,295

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年6月30日)	当事業年度 (2019年6月30日)
長期前払費用	14,559	12,792
会員権	12,002	12,002
繰延税金資産	418	6,693
信託受益権	70,000	70,000
その他	83,664	79,281
貸倒引当金	△497,507	△555,141
投資その他の資産合計	1,367,663	1,346,654
固定資産合計	3,069,324	3,091,831
資産合計	3,868,499	4,097,814
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,450,000	1,420,000
1年内返済予定の長期借入金	129,098	182,652
リース債務	6,184	5,897
未払金	59,754	49,500
未払費用	12,130	13,305
未払法人税等	165,789	158,692
預り金	2,852	2,985
賞与引当金	463	654
流動負債合計	1,826,272	1,833,687
固定負債		
長期借入金	353,028	445,276
リース債務	8,472	2,574
退職給付引当金	12,648	13,524
役員退職慰労引当金	34,087	36,609
長期預り敷金	4,063	3,835
債務保証損失引当金	52,400	48,600
関係会社事業損失引当金	38,481	70,858
固定負債合計	503,180	621,278
負債合計	2,329,453	2,454,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金		
資本準備金	235,737	235,737
その他資本剰余金	358,820	358,820
資本剰余金合計	594,558	594,558
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	28,223	152,673
利益剰余金合計	28,223	152,673
自己株式	△35,785	△35,785
株主資本合計	1,529,946	1,654,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,099	△11,548
評価・換算差額等合計	9,099	△11,548
純資産合計	1,539,046	1,642,848
負債純資産合計	3,868,499	4,097,814

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
売上高		
不動産事業収入	31,012	30,565
発電事業収入	50,293	51,668
関係会社経営管理料	280,590	325,200
関係会社受取配当金	—	100,000
売上高合計	361,896	507,434
売上原価		
不動産事業売上原価	21,732	15,519
発電事業原価	25,531	23,319
売上原価合計	47,264	38,838
売上総利益		
不動産事業総利益	9,279	15,046
発電事業総利益	24,762	28,349
その他の売上総利益	280,590	425,200
売上総利益合計	314,632	468,595
販売費及び一般管理費		
役員報酬	15,450	17,100
従業員給料手当	58,450	63,165
賞与引当金繰入額	463	654
役員退職慰労引当金繰入額	2,461	2,522
退職給付費用	△819	2,521
法定福利費	12,295	13,669
福利厚生費	3,139	3,586
修繕維持費	141	536
事務用品費	3,113	3,044
通信交通費	10,684	11,362
水道光熱費	1,450	1,262
広告宣伝費	455	2,180
交際費	3,118	2,433
寄付金	6,355	1,767
減価償却費	9,320	9,498
租税公課	20,772	22,473
諸会費	2,394	1,784
保険料	3,496	3,547
事務委託費	34,447	34,067
雑費	13,947	14,023
販売費及び一般管理費合計	201,138	211,202
営業利益	113,493	257,392

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	当事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)
営業外収益		
受取利息	3,616	4,116
受取配当金	3,962	4,299
固定資産賃貸料	41,911	50,506
債務保証損失引当金戻入額	1,398	3,800
その他	2,472	5,617
営業外収益合計	53,362	68,339
営業外費用		
支払利息	14,736	13,849
貸倒引当金繰入額	40,386	57,634
その他	0	67
営業外費用合計	55,122	71,552
経常利益	111,732	254,180
特別利益		
固定資産売却益	6,058	29,325
特別利益合計	6,058	29,325
特別損失		
固定資産売却損	263	—
投資有価証券評価損	4,184	8,357
関係会社株式評価損	15,000	—
関係会社事業損失引当金繰入額	27,717	32,377
特別損失合計	47,166	40,734
税引前当期純利益	70,625	242,771
法人税、住民税及び事業税	57,204	94,199
法人税等調整額	△2,030	△1,098
法人税等合計	55,173	93,100
当期純利益	15,452	149,670

【不動産事業原価明細書】

		前事業年度 (自 2017年7月 1日 至 2018年6月30日)		当事業年度 (自 2018年7月 1日 至 2019年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費		21,732	100	15,519	100
計		21,732	100	15,519	100

(注) ※ 経費のうち主なものは次のとおりであります。

科目	前事業年度	当事業年度
修繕費	8,412千円	3,299千円
減価償却費	4,077	3,879

【発電事業原価明細書】

		前事業年度 (自 2017年7月 1日 至 2018年6月30日)		当事業年度 (自 2018年7月 1日 至 2019年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
経費		25,531	100	23,319	100
計		25,531	100	23,319	100

(注) ※ 経費のうち主なものは次のとおりであります。

科目	前事業年度	当事業年度
租税公課	1,805千円	1,592千円
減価償却費	22,639	19,968

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	942,950	235,737	358,820	594,558	31,686	31,686	△35,728	1,533,467	
当期変動額									
剰余金の配当					△18,915	△18,915		△18,915	
当期純利益					15,452	15,452		15,452	
自己株式の取得							△56	△56	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	△3,463	△3,463	△56	△3,520	
当期末残高	942,950	235,737	358,820	594,558	28,223	28,223	△35,785	1,529,946	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,026	3,026	1,536,493
当期変動額			
剰余金の配当			△18,915
当期純利益			15,452
自己株式の取得			△56
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,072	6,072	6,072
当期変動額合計	6,072	6,072	2,552
当期末残高	9,099	9,099	1,539,046

当事業年度（自 2018年7月1日 至 2019年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金				
当期首残高	942,950	235,737	358,820	594,558	28,223	28,223	△35,785	1,529,946	
当期変動額									
剰余金の配当					△25,219	△25,219		△25,219	
当期純利益					149,670	149,670		149,670	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	124,450	124,450	—	124,450	
当期末残高	942,950	235,737	358,820	594,558	152,673	152,673	△35,785	1,654,397	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	9,099	9,099	1,539,046
当期変動額			
剰余金の配当			△25,219
当期純利益			149,670
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△20,648	△20,648	△20,648
当期変動額合計	△20,648	△20,648	103,802
当期末残高	△11,548	△11,548	1,642,848